

第3回ワークショップ(H18.9.9)振り返りシート集計

|    | Q1結局、あなたにとっての北本市のNo.1は何ですか？<br>(その理由も教えてください)    | Q2今日のワークショップで気づいたこと発見したことはありますか？   | Q3今後のワークショップであなたが取り組みたいことを教えてください                          |
|----|--|--|--|
| 1  | 緑が多い   | 参加者、全員・熱心な人で良かった   | まちづくりのあり方  |
| 2  | 安全、自然災害が少ない                                      | 他地域との比較が難しい  | 現在ある条例を知ること  |
| 3  | 「感動桜国きたもと」と言われるくらいやはり北本は桜の木の多い町です。春が楽しみです        | グループでの作業はやりやすく思いました  | 今回は、自然の多い町ということになりましたが、これからは、福祉、学校教育にも目を向けていただきたいと思います     |
| 4  | 緑の多い自然環境に恵まれた良い街と思う                              | 何10数年前にしたKJ法とプレーストリーミングですが、昔を思い出しました。この条例を作りあげた後、現在ある条例はどのように変わっていくのか、気になります                     | 条例に組み込む内容を项目的に選んで個々について検討していくことが必要ではないか                    |
| 5  | 自然環境が良く住み良い街                                     | 街の優れている所(病院が多い)コミュニティがまとまっている  | 協働でまちづくりに力を入れたい  |
| 6  | 地元農産物(野菜・果物)新鮮な品が手に入る                            | グループ化して、全員が意見の出る様になった  | 市との協働の具体策  |
| 7  | 緑豊かな町北本  | 皆さんが北本市のことを真剣に考えていることがわかりました   | 皆さんと共に取り組みたい。特にこれというものは決まっています                             |
| 8  | 自然の豊かな生活し易い街、子供が自然にふれながら成長出来、老後も土いじりなどできること      | 特になし   | 定年後の力をどのように日常生活(自治)に反映させるか                                 |
| 9  | 「住み良い」ということにつくる                                  | 十人十色、いろいろな考えがある。自分で気づけなかったことが多々あり、反省しきり  | 積極的に参加する必要性を痛感。グループの人達の考えを良く聞き理解して行きたい                     |
| 10 | 緑が多く自然に囲まれた街                                     | 年齢もバラバラな人たちと、いろいろな意見が出て、大変勉強になりました   | 今後も楽しく取り組んでいきます  |
| 11 | 緑が比較的多く残されていること(近隣市と比較して)                        |  |  |
| 12 | ただいまと言える街(自分のふるさとです)                             | 具体的に進んできたので、取り組みやすいかなと感じました  | 参加していない方への広報活動も必要かなと思いますので、できるかぎり努力したい                     |
| 13 | 雑木林、公園など緑が多い                                     | 学習公園など、公園が多く、災害も少なく安全な街である   | 特に北本市は、行財政改革が急務であり、高齢化社会を迎えますので、それを基本にまちづくりを考えていきたいと考えています |
| 14 | 緑の多いまち   |  |  |
| 15 | トマト大福<br>豊かな自然をもつ北本を代表するものだと思うからです               | 市民活動が活発だという話を初めて聞きました。今回の参加された方々が熱意をもって取りくまれているので、楽しいワークショップができました。この調子で進んでいけば、良い条例案がつかれると思えました。 | 積極的に意見を出していきたいです   |
| 16 | 住み良さ   | 皆の考え方が結構似ていると思った(話せる人たちが多いという発見があった)   | 財政問題の対処  |
| 17 | 市としての立地条件  | 皆さんの認識がほぼ一致している  | 立地条件、医療機関、圏央道、荒川等を活用した首都圏の防災協力都市の下地作り                      |
| 18 | 程よいまちの規模<br>今まで7つの市に住んだが北本が一番小さい市で、行政・住民の顔が見えるから | 多くの市民が北本の良い点について共通な認識を持っていること  | 行政と市民の役割を明確にすること(市民が負担すべき公共の仕事を明確にすること)                    |
| 19 | 緑に囲まれたおちついた街であること                                | 初めての出席でした  | よくわかりません。もう少し勉強してみます                                       |
| 20 | 自然に囲まれた住みよい街北本                                   | トマトがそんなに知られていること事態知りませんでした   | なし   |
| 21 | 自然の多い街北本<br>緑のトラストにも指定された                        | 普段気が付かなかったが北本にも良い点が意外に多いことに改めて認識した   | 我が街を見直す良い機会。骨格がまだ見えない                                      |
| 22 | 自然にめぐまれた落ちついた町                                   | 大勢の人の立場でみると気付かない点が再発見できた   | 具体的なテーマがまだ定まらない  |
| 23 | 生活する上である程度の環境(教育・医療・買物の場所・交通)がととのっている事           | 皆さんが良いと考えた所が同じであった事 少ないのか?   |  |
| 24 | 自然環境に恵まれた北本                                      | やはり北本の良さは自然である事を痛感しました。自然を軸に今後にかした   | 良い方ばかりでなく悪い方も議論したい   |
| 25 | 自然カンキョウにめぐまれている                                  | 参加した人の熱意が伝わってきます   | 参加している人々といっしょにわかりやすい条例を制定していきたいと思えます                       |
| 26 | 残された自然、雑木林が多くあること                                | あまりないと思っていた北本の良いところがたくさん出てきたこと   | 現在ある計画・条例などはあまり意識せず、北本の将来の理想像を考えて基本条例づくりに取り組みたい            |
| 27 | 「緑の多い街」4グループ共通の1位になったことから理由も明らかでしょう              | やはり見方(視点)が異なるシートが出てくる。枚数は少なくとも大切にしたいシートと思う   |  |
| 28 | 緑が多く住み易い環境<br>土地もあり、将来の発展性に富む                    | いろいろな人と話し合うことで気付きが多かった。住む地域環境によって話しのポイントが少しずつ異なる。こういう会に出席することにより市民としての認識が深まった                    | 市の今後の行方(方向性)   |
| 29 | 自然環境が良い  | 4つの分会での説明はよかった   |  |